

2024（令和6）年度 SSH 成果発表会報告

研究部 沼 畑 早 苗

1. はじめに

本校は、2019年（令和元）年度に文部科学省よりスーパーサイエンスハイスクール（以下 SSH）の指定を受け、2024年度に第Ⅱ期1年目を迎えた。2024年度 SSH 成果発表会を3月20日（木曜日）に開催し、全国の教育関係者、近隣中学生、卒業生をはじめとする計148名の方々にご参加いただいた。

午前の部はお茶の水女子大学講堂（徽音堂）を会場に、2年生および3年生の代表生徒による口頭発表を実施した。生徒が司会・進行を務め、活発な質疑応答も行われた。

午後の部は高校体育館にて、2年生全員および3年生有志によるポスター発表を実施した。参観された教育関係者や卒業生、SSH 運営指導委員、お茶の水女子大学アドバイザーボードの先生方から様々な質問や助言をいただいた。また、上級生から下級生に対して研究成果を発信するとともに、研究手法の伝承も行われた。

生徒の課題研究のテーマやその内容をまとめた「令和6年度生徒研究成果集」は、お茶の水女子大学附属学校園「教材・論文データベース」よりご覧いただきたい。

<https://kyozai-db.fz.ocha.ac.jp/search/detail/979>

2. 実施概要

- (1) 日時： 2025年3月20日（木曜日）9時20分～15時20分
- (2) 会場： 大学講堂（午前の部）および附属高校体育館（午後の部）
- (3) 参加者： 教育関係者（高校教員、大学教員等）、近隣中学生（附属中学生を含む）
本校卒業生・保護者、運営指導委員、お茶大アドバイザーボード、お茶大大学院生 等
- (4) 午前の部
 - 9:00～ 受付開始
 - 9:20～ 開会式，浅田校長挨拶，生徒による司会進行
 - 9:35～11:05 2・3年生の代表生徒による口頭発表および質疑応答
 - ①「二等分線で構成される入れ子多角形」（2年生）
 - ②「扇風機のファン騒音と学習効率について」（2年生）
 - ③「被写体が映えるスマホ写真の構図とは」（2年生）
 - ④「仏語の諺と日本語の諺では『水』の扱い方に違いがみられるのか」（2年生）
 - ⑤「微細藻類の酸性溶液アルカリ化現象～クンショウモの溶液関与～」(3年生)
 - ⑥「微生物を組み込んだ閉鎖生態系生命維持システムの炭素循環シミュレーション」(3年生)
 - ⑦「卵を植物性食品で代替する方法」(3年生)
 - ⑧「1.5℃目標からバックキャストして導く，各国の地球温暖化政策の分析と評価」(3年生)
 - 11:05～11:20 閉会式
 - 運営指導委員より講評（松井南先生）
 - 生徒代表挨拶

11:20 諸連絡

(5) 午後の部

12:15~13:30 2年生全員および3年生有志によるポスター発表（計78ポスターを展示）

(6) 運営指導委員会

13:50~15:20 午後の部の終了後、運営指導委員会を非公開で実施した。



図1 午前の部、生徒の司会の様子

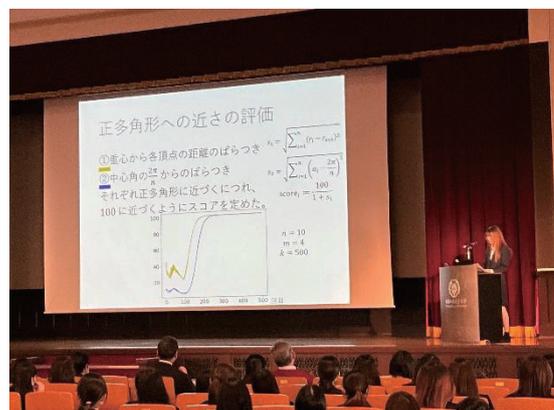


図2 午前の部、口頭発表の様子



図3 午後の部、ポスター発表の様子

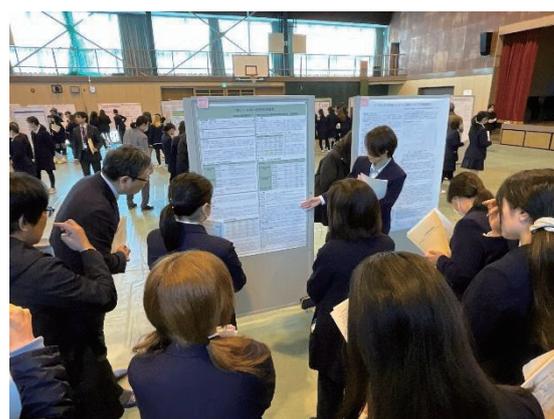


図4 午後の部、ポスター発表の様子